

PORTS
OF
OSAKA
PREFECTURE



阪九フェリー新造船“いずみ”

TOPICS

- 大阪府営港湾セミナーin大阪 開催.....1
- 第40回大阪府地方港湾審議会開催.....1
- 救命浮輪寄贈式.....2
- アドプト・シーサイド・クリハラ認定式.....2
- 堺第7-3区共生の森づくり活動報告.....3

EVENT

- 海の月間実施計画決まる.....4
- 堺泉北港地元港湾振興会合同研修会の開催.....4
- 「第55回親と子の写生会」で大阪府港湾協会賞贈呈.....5
- 阪九フェリー新造船「ひびき」一般公開.....5

PORT NEWS

- ビジネス英語講座開催.....6
- 貿易実務セミナー開催.....6
- 大阪府営港湾国際経済セミナー開催.....7
- 大阪府営港湾新人研修会開催.....7
- 平成26年 大阪府営港湾の港勢.....8
- ようこそ大阪府営港湾へ ～初入港のご紹介～.....11

INFORMATION

- 新規会員ご紹介.....11
- 運営委員会.....11

大阪府の
みなと

2015.7
No.110

TOPICS

大阪府営港湾セミナーin大阪 開催	1
第40回大阪府地方港湾審議会開催	1
救命浮輪寄贈式	2
アドプト・シーサイド・クリハラ認定式	2
堺第7-3区共生の森づくり活動報告	3

EVENT

海の月間実施計画決まる	4
堺泉北港地元港湾振興会合同研修会の開催	4
「第55回親と子の写生会」で大阪府港湾協会賞贈呈	5
阪九フェリー新造船「ひびき」一般公開	5

PORT NEWS

ビジネス英語講座開催	6
貿易実務セミナー開催	6
大阪府営港湾国際経済セミナー開催	7
大阪府営港湾新人研修会開催	7
平成26年 大阪府営港湾の港勢	8
ようこそ大阪府営港湾へ～初入港のご紹介～	11

INFORMATION

新規会員ご紹介	11
運営委員会	11

「大阪府のみなと」へのご意見・ご感想及び広告の募集

大阪府港湾協会では「大阪府のみなと」への皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。

併せて「大阪府のみなと」への広告掲載も募集しております。

ご意見・ご感想や広告掲載に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。



大阪府営港湾セミナーin大阪 開催

大阪府港湾局経営振興課経営振興グループ

大阪府港湾局では、大阪府港湾協会、堺泉北港港湾振興連絡協議会及び阪南港港湾振興連絡協議会と共に、大阪市内において大阪府営港湾セミナーを開催しました。

今回のセミナーでは、府営港湾の知名度向上と、より一層の利用促進を図るため、船会社、代理店、物流関係企業、港湾運送事業者や荷主企業等を対象に、府営港湾のPRを行うとともに、事業用地や防災対策の紹介を行いました。また、堺泉北港へ定期就航する船会社(大王海運㈱、阪九フェリー㈱)や㈱東洋信号通信社から事業紹介をいただきました。



会場内の様子

開催日… 平成27年2月10日(火)

開催場所… ヴィアール大阪 「ヴィアールホール」

参加人数… 230名

内容…

- 開会の挨拶 大阪府港湾局長 井上 博睦
- 「大阪府営港湾の概要について」 大阪府港湾局 次長 中田 憲正
- 「阪南港における保管施設用地・製造業用地」 大阪府港湾局 経営振興課 経営振興グループ 課長補佐 神田 昌彦
- 「RORO船輸送サービスについて」 大王海運㈱ 定期船事業部 営業部 大阪営業所 所長 高橋 敏喜 氏
- 「新造船について」 阪九フェリー㈱ 関西支店 貨物課 係長 永見 みどり 氏
- 「さかいポートラジオ～港務通信業務について～」 ㈱東洋信号通信社 関西地区担当 マネージャー 岡島 一浩 氏
- 「津波避難計画策定ガイドラインについて」 大阪府港湾局 総務企画課 危機管理グループ 主査 片岡 健児
(南海トラフ巨大地震から安全に避難するための計画策定の手引)



井上港湾局長

主催:大阪府港湾局、大阪府港湾協会、堺泉北港港湾振興連絡協議会、阪南港港湾振興連絡協議会

協力:大王海運株式会社、八興運輸株式会社、阪九フェリー株式会社、堺泉北埠頭株式会社

第40回大阪府地方港湾審議会開催

平成27年1月27日、大阪府庁咲洲庁舎44階大会議室にて、第40回大阪府地方港湾審議会(会長 竹林幹雄・神戸大学大学院教授)を開催しました。

港湾管理者である大阪府より、民間の能力を活用し、港湾の一体的かつ効率的な運営の促進を図るため、港湾運営会社制度を導入するにあたり、堺泉北港の助松地区、汐見地区及び汐見沖地区において、「^{※1}効率的な運営を特に促進する区域^{※2}」を計画する議案を提案し、同審議会です承されました。

同計画変更については、3月10日に国土交通省の交通政策審議会港湾分科会において審議・了承され、4月22日に変更概要の告示を行いました。

今後、「効率的な運営を特に促進する区域」において港湾運営を行う港湾運営会社の指定に向けた手続きを進めていく予定です。

大阪府港湾局計画調整課計画グループ



※1「港湾運営会社制度」とは、国際戦略港湾及び国際拠点港湾において、1つの港に1社に限り、コンテナ埠頭等を一体的に運営する港湾運営会社を指定することができる制度であり、港湾運営会社は港湾計画に適合した運営計画に基づき、港湾運営に関する業務を一元的に担う。

※2「効率的な運営を特に促進する区域」とは、民間の能力を活用した港湾の効率的な運営を実施する区域、つまり港湾管理者が港湾運営会社に運営を任せようとする区域(埠頭群)のこと。

救命浮輪寄贈式

大阪府港湾局経営振興課施設運営グループ

平成27年4月23日、大阪府港湾局にて、岸和田カンカンベイサイドモール様より、救命浮輪を寄贈いただきました。いただいた浮輪はなんと10個。岸和田旧港（岸和田カンカンベイサイドモール裏、海側）に設置されます。本寄贈式には、テナント会事務局より、住商アーバン株式会社 取締役社長小久保様、岸和田市より、産業振興部部長小山様にお越しいただきました。

岸和田カンカンベイサイドモール様には、アドプト・シーサイドプログラムにもご賛同いただいております。日ごろより港湾の環境保全、環境美化への積極的な取り組みや、地域の輪を大事にした活動をしていただいております。アドプト認定式の時に提案いただきました、ペットボトルでの浮輪（カンカンライフ・セーバー）は常設とはなりませんが、面前での海の事故を防ぐという思いより、立派な救命浮輪を寄贈いただき、大変感謝しております。

港湾局と致しましても、港湾の環境保全、美化、および海の安全に務めて参りますので、今後とも、官民の協力により住みよい安全な港湾、岸和田市となっていきますよう、府民の皆さまのご協力をよろしくお願いたします。



アドプト・シーサイド・クリハラ認定式

大阪府港湾局経営振興課施設運営グループ

平成27年4月21日（火）に「アドプト・シーサイド・クリハラ」認定式が行われました。

アドプトとは、「〇〇を養子にする」との意味があります。大阪府では「アドプト・プログラム」として、道路や河川、港湾などの美化清掃活動を、地域住民のみならずと協働で行っています。

「アドプト・シーサイド」は、大阪府港湾局が管理する海岸や港湾の一定区間を養子にみたと、住民の皆様が里親となって養子の面倒を見ていく、つまり、皆さんが実施する海岸や港湾の美化活動に対して港湾局が支援していこうというものです。

今回、栗原工業株式会社様をお願いする「アドプト・シーサイド・クリハラ」は、港湾局では16箇所目、泉大津市では3件目のアドプト・シーサイドの認定となります。本認定式には、栗原工業株式会社大阪南支店 支店長 兒玉様をはじめとする社員様方にお越しいただきました。

この活動が、地域をこえ、大阪中の笑顔につながってほしいという願いを込め、本認定式に「笑顔」の「笑う」という字に「働く」と書いて、「笑働のSAKA」という旗印も掲げています。

「アドプト・シーサイド・クリハラ」の活動の輪を広げ、持続的に実施していただくことをお願いいたしますとともに、当局でも港湾美化活動へのサポートを継続していきますので、府民の皆さま方のご協力、お願いいたします。



堺第7-3区共生の森づくり活動報告 大阪府港湾局計画調整課計画グループ

第12回共生の森植樹祭の開催

大阪府では、港湾局と環境農林水産部みどり推進室、循環型社会推進室が一体となって、堺第7-3区（堺市西区築港新町）において森づくりを進めており、府民の方、企業、NPO法人などが力を合わせ、これまでに多くの苗木を植えてきました。

平成27年3月7日（土）に「第12回共生の森植樹祭」を開催し、府民の方、企業・団体の方583名が参加され、植栽規模5,000㎡、1,590本の苗木を植えました。これまでの12回の植樹祭で植栽した面積は約6万3千㎡、苗木の本数は約2万2千本となりました。

今後は、苗木が大きく育つよう植樹1～3年目の苗木を中心に、苗木のまわりの雑草を刈り、苗木に日が当たるようにすることが重要となります。例年9月頃に草刈イベントを実施しておりますので、皆様のご参加をお待ちしています。

（企業による森づくり連絡調整会事務局[港湾局計画グループ]TEL:0725-21-7353）



植樹作業



うどんの振る舞い



植樹後の様子



集合写真

NTT西日本（西日本電信電話株）による植樹活動、草刈活動

平成27年4月26日（日）には、共生の森で活動をされているNTT西日本によるJ山での植樹活動が行われました。この日の活動は「みどりいっぱい30府県1万人目標達成記念イベント」として実施され、社長をはじめとする役員、社員及びそのご家族、計168名が参加されました。ムクノキやエノキなど計180本を植樹した後、過年度植樹を実施した区画の草刈りも行われました。「シカナイさん（NPO法人いのちの里京都村）」や「パーキ君（一般財団法人大阪府公園協会）」といった「ゆるキャラ」との記念撮影や、いきもの探しゲームの開催など、子ども達も楽しみながら参加できる工夫がなされていました。



記念植樹



植樹作業



みんなで記念撮影

EVENT...

イ
ベ
ン
ト

海の月間実施計画決まる

大阪府港湾局経営振興課経営振興グループ



海の恩恵に感謝するとともに海洋国日本の繁栄を願う日として、平成8年から「海の日」が祝日となり、平成13年6月の「国民の祝日に関する法律の一部を改正する法律」の成立により、平成15年から「海の日」は7月の第3月曜日となり、三連休化されました。

これを契機として、国土交通省をはじめとした政府関係機関で構成する「海の日」広報推進連絡会議において、7月を「海の月間」と定め、国民各層に「海の日」の意義を広めるなど、海事思想の普及のための活動を実施しています。

この期間を中心に、全国各地で各種行事が実施されますが、ここにご紹介するのは、大阪府港湾局周辺で開催される、当日参加が可能なイベントです。海の月間の趣旨をご理解いただき、皆様お誘い合せの上、是非ご参加ください。

イベント名	実施日時	実施場所	問合せ先
岸和田港まつり花火大会	7月25日(土)※荒天中止	阪南1区岸壁	岸和田港振興協会 072-423-9618
第52回中学生「海の絵画コンクール」展示会	7月10日(金)～8月9日(日)	海遊館エントランスビル	公益社団法人 近畿海事広報協会 06-6573-6387
第37回「海の写真コンクール」展示会	7月10日(金)～8月9日(日)	海遊館エントランスビル	公益社団法人 近畿海事広報協会 06-6573-6387

堺泉北港地元港湾振興会合同研修会の開催

泉大津港湾振興会

平成27年2月4日(水)、ホテルサンルート関空にて「堺泉北港地元港湾振興会合同研修会」を開催いたしました。

これは、堺泉北港において、日頃、様々な港湾振興事業を展開している、泉大津市・堺市・高石市の3つの港湾振興会が一同に会し、会員相互の連携を深め、より一層「堺泉北港」の発展が図られるよう毎年実施しているものです。

本年は、独立行政法人国際協力機構(JICA)関西国際センター所長の築野元則様をお招きし、「国際協力の新展開とJICAの役割～アセアン・ベトナムを中心に～」というお題目でご講演を頂きました。

同氏は、JICAベトナム事務所長を務められるなど、世界各国での重要な事業・開発を手掛けられた方であり、その広い視野の中から特に経済発展の著しいアセアン諸国にスポットライトを当てたご講演内容でありました。

また、ベトナム、ミャンマー、ラオス、カンボジアなどアセアン共同体における今後の展望と課題などについては、具体的な数値を基に分析し、マクロ経済から見たアセアンの将来像などを分かりやすく説明していただきました。

今回で17回目となった三港湾振興会合同研修会ですが、今後とも、会員・企業の皆様方にとってより良い情報を提供できるよう、有意義な研修会を実施してまいります。



「第55回親と子の写生会」で 大阪府港湾協会賞贈呈

大阪府港湾局経営振興課経営振興グループ

平成27年5月16日(土) 泉大津市内の幼稚園から中学校の先生で構成された、泉大津美育研究会及び泉大津市文化連盟主催のもと、「第55回親と子の写生会～わたしたちのまち 穴師神社とだんじりをかこう!～」が開催されました。

当日は、あいにくの雨模様となり、穴師神社ではなく穴師小学校の体育館での開催となりましたが、たくさんの親子が参加されました。先生方の指導のもと、体育館で物語を聞いた参加者が、頭の中でイメージをふくらませて描いた絵は71点集まり、その数多くの作品から22点が特別賞として選ばれました。

受賞された作品は、どれも参加者の豊かな想像力で物語の世界を表現した、すばらしいものばかりでした。

また、6月5日(金)～6月10日(水)の期間、泉大津CITYアルザアトリウム2階において展覧会が開催され、特別賞受賞作品をはじめ、参加者の作品が展示されました。

大阪府港湾協会賞としては、旭小学校1年生 野原一真さんの作品が選ばれ、賞状とトロフィーが贈呈されました。



阪九フェリー新造船「ひびき」一般公開

大阪府港湾局経営振興課経営振興グループ

平成27年4月19日(日)、堺泉北港と北九州(新門司)を結ぶ阪九フェリーの新造船「ひびき」が、営業航海に先立ち、一般に公開されました。

就航前に一足早く船内を見学できるとあって、募集人数が700人のところ、1,400人を超える応募があったそうです。幸運な当選者は、バイオリンとキーボードの生演奏が流れる中、クルーの出迎えを受け、泉大津フェリーターミナルに停泊中の真新しい船内へ。プライベートデッキを備えた豪華なロイヤル船室に驚いたり、一人ひとりの区画にコンセントとロッカーのあるスタンダード和室など、随所に配慮が行き届いた最新の設備に感心したりしながら、思い思いに船内散策を楽しみました。

普段は立ち入ることのできない操舵室では、スタッフからの説明を受けながら各種の計器を興味深そうに見つめる家族連れの姿も。参加者からは「船旅の魅力を再発見した。」「今度はマイカーを載せて九州へドライブに行きたい。」といった声が聞かれました。



ビジネス英語講座開催

堺泉北港港湾振興連絡協議会・阪南港港湾振興連絡協議会

堺泉北港港湾振興連絡協議会と阪南港港湾振興連絡協議会では、港湾関連企業及び団体を対象に、下記のとおりビジネス英語講座を開催しました。

講座の内容は、「英文ビジネスEメールライティング」講座として、状況に応じて自由に英文Eメールが書け、自信を持って海外企業とコミュニケーションができる英語ライティング力を身につけるため、日本語と英語との表現上の違いを踏まえ、よく使われるフレーズや適切な丁寧表現を使いながら、グローバルビジネスに必須となる実践的な英文ビジネスEメールについてのライティング力を学びました。

なお、本講座では、講師が適宜個別指導を行う等、受講者が短時間で効率的にスキルを伸ばすことができるような配慮がなされ、受講後のアンケートでは、「とても分かりやすく実践もあったので身に付いたと思う」、「口語表現とは違う表現など知れて、今後活かしていきたい」との評価をいただき、実務の場面でもご活用いただけたと考えております。



- ◇講師：株式会社イー・グローブ 代表取締役社長 島村 東世子 氏
- ◇会場：堺泉北港ポートサービスセンタービル2階 201・202会議室
- ◇開催時間：10:00～16:00

英文ビジネスEメールライティング	平成27年3月20日(金)	受講者：20名
------------------	---------------	---------

貿易実務セミナー開催

堺泉北港港湾振興連絡協議会・阪南港港湾振興連絡協議会

堺泉北港港湾振興連絡協議会と阪南港港湾振興連絡協議会では、港湾関連企業及び団体を対象に、下記のとおり貿易実務セミナーを開催しました。

「貿易実務入門編」では、貿易実務について基礎を固めたい方を対象に貿易の基本的な流れ・輸出入の手続き等について、「英文契約書入門編」では、中近東・中国・韓国等の海外の事例を使いながら、輸出契約・輸入契約をはじめとする海外取引に必要な各種契約について、「貿易実務模擬交渉編」では、グループ討議と模擬交渉を通して貿易実務の実践的な知識やポイントなどについて講義を実施しました。

受講後のアンケートでは、「事例を交えたお話しはとても興味深く、是非貿易実務の資格を取ろうと思いました」、「部下にも受けさせたい」との評価をいただき、受講された皆様の貿易実務能力の向上にお役立ていただけたと考えております。

- ◇講師：国際法務株式会社 代表取締役 中矢 一虎 氏
- ◇会場：堺泉北港ポートサービスセンタービル2階 201・202会議室
- ◇開催時間：9:30～16:30

貿易実務入門編	平成27年2月24日(火)	参加者：31名
英文契約書入門編	平成27年2月25日(水)	参加者：22名
貿易実務模擬交渉編	平成27年2月26日(木)	参加者：16名



平成27年3月23日(月)、堺国際ビジネス推進協議会との共催により、府営港湾関連企業や府営港湾進出団体の方を対象とした「大阪府営港湾国際経済セミナー2015」を開催しました。

まず、独立行政法人 日本貿易振興機構大阪本部 貿易投資アドバイザー 持田 修二 氏より、今後の事業展開として海外進出を検討・希望、またはすでに進出されている企業向けに、海外進出するにあたり知っておくべき知識や注意点についてご講演いただきました。次に、海外進出までの道のりや現地の状況について、実際に海外に進出しておられるタマノイ酢株式会社 執行役員 海外事業部 部長 谷尻 真治 氏より事例紹介を行っていただきました。

持田氏は「初めての海外進出」と題した講演の中で、押さえておきたいポイントとして「マーケティングの重要性」や「生活習慣・文化などの違い」があるとし、商環境変化への柔軟な対応が不可欠だと語りました。また、進出リスクは撤退時に顕在化するとし、コンプライアンスの徹底や撤退時期・判断基準を予め明確にしておくことが必要と強調しました。

谷尻氏は「海外事業立ち上げからの経験」と題して、これまでの失敗事例も交えて紹介した上で、「トップの販売企業ではなく、3,4番手の企業との取引に注力する」との「3,4番手戦略」を説明。さらにハラル(イスラム教徒向け)認証を受けたすし酢が好調だとして、今後のタマノイ酢の海外戦略のカギを語りました。

セミナー参加者からは、「海外進出と貿易実務との関係性について大変興味深いお話をいただいた。」「成功例は良く聞くが、失敗例はあまり聞けなかったので勉強になった。」などのご感想をいただきました。

開催日：平成27年3月23日(月)

開催場所：ホテル・アゴラ リージェンシー堺

参加人数：75名

内容：●主催者挨拶

大阪府港湾協会会長 金盛 弥

●講演「初めての海外進出」

独立行政法人 日本貿易振興機構 大阪本部

ビジネス情報サービス課 貿易投資アドバイザー 持田 修二 氏

●「海外事業立ち上げからの経験」

タマノイ酢株式会社 海外事業部 部長 谷尻 真治 氏



大阪府営港湾新人研修会開催

堺泉北港港湾振興連絡協議会・阪南港港湾振興連絡協議会

府営港湾を利用されている企業や各種団体の新入職員や他地域から転入して来られた方々を対象に、大阪府営港湾新人研修会を開催しました。

研修会では、府営港湾について理解を深めていただき、日常の業務に役立てていただくことを目的として、大阪府港湾局の職員が府営港湾の現況や事業、危機管理体制、災害対策の取り組みや災害発生時の対応について説明しました。

参加された方からは、「説明がわかりやすく、港湾のことを身近に感じられるようになった」「防災対策の詳しい講義を聴けたのは大変有意義であった」などのご意見をいただきました。今後も充実した研修会を開催して参ります。

実施日：平成27年5月28日(木)

場所：堺泉北港ポートサービスセンタービル2F きららホール

参加者：22名

主催：堺泉北港港湾振興連絡協議会(大阪府、堺市、高石市、泉大津市)

阪南港港湾振興連絡協議会(大阪府、岸和田市、貝塚市、忠岡町)

内容：「港湾局事業の概要」 大阪府港湾局計画調整課計画グループ 総括主査 富山 和重

大阪府港湾局計画調整課事業グループ 主査 橋本 徹雄

「SOLAS条約に基づく危機管理体制」 大阪府港湾局総務企画課危機管理グループ 主査 小澤 慎治

「府営港湾における防災の取り組みについて」 大阪府港湾局総務企画課危機管理グループ 主査 片岡 健児



平成26年 大阪府営港湾の港勢 (堺泉北・阪南・深日・尾崎・泉州・泉佐野港) ※速報値

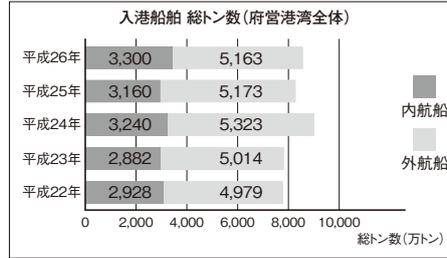
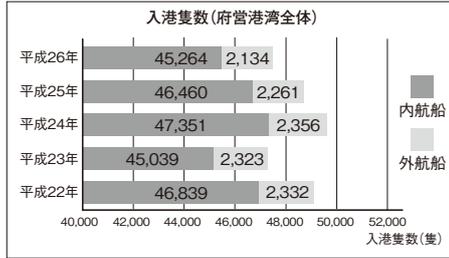
●府営港湾全体

大阪府が管理する8港湾のうち、港湾統計の対象である堺泉北・阪南・深日・尾崎・泉州・泉佐野港の6港湾の港勢(平成26年1月～12月)をとりまとめました。

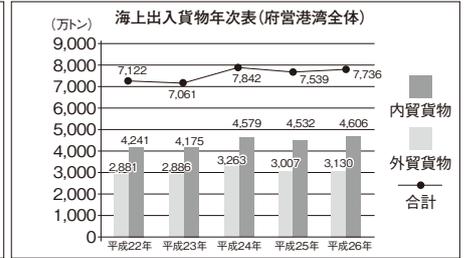
入港船舶数は、外航船が2,134隻、内航船が45,264隻で、合計47,398隻となっています。

取扱貨物量は、外貿が約3,130万トン、内貿が約4,606万トンで、合計約7,736万トンとなっています。

●入港船舶(府営港湾全体)



●海上出入貨物(府営港湾全体)



●堺泉北港

◎全体

入港船舶数は、外航船が2,049隻、内航船が29,314隻で、合計31,363隻です。

取扱貨物量は外貿が約3,101万トン、内貿が約4,278万トンで、合計約7,379万トンです。

主要品種は、原油、完成自動車(フェリー含む)、石油製品、LNG(液化天然ガス)、鋼材となっています。

◎公共

主要品種は、外貿の輸出では完成自動車、金属くず、その他輸送機械で、輸入が鋼材、木製品、鉄鋼です。内貿の移出では、完成自動車(フェリー含む)、その他輸送用車両、鋼材で、移入は、完成自動車(フェリー含む)、砂利・砂、鋼材です。

泉大津～新門司間のフェリーの乗降人員は乗込が約8万8千人、上陸が約8万2千人で、合計約17万人が利用しています。

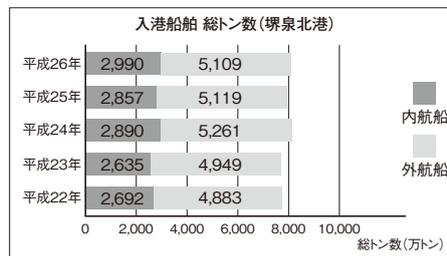
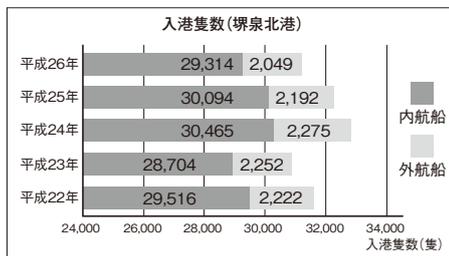
堺泉北港(全体) 取扱品種上位ランキング(外貿)

順位	輸 出		輸 入	
	品 種 名	貨物量(千トン)	品 種 名	貨物量(千トン)
1	石油製品	2,054	原油	12,954
2	完成自動車	886	LNG(液化天然ガス)	9,165
3	化学薬品	405	石油製品	1,790
4	鋼材	224	LPG(液化石油ガス)	910
5	金属くず	203	鋼材	881

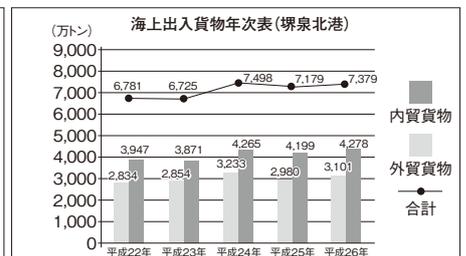
堺泉北港(全体) 取扱品種上位ランキング(内貿)

順位	移 出		移 入	
	品 種 名	貨物量(千トン)	品 種 名	貨物量(千トン)
1	完成自動車	5,355	完成自動車	5,799
2	石油製品	4,308	原油	5,752
3	鋼材	2,883	鋼材	4,326
4	重油	2,412	セメント	1,749
5	原油	1,371	砂利・砂	1,726

●入港船舶(堺泉北港)



●海上出入貨物(堺泉北港)



大阪府港湾局経営振興課施設運営グループ

●阪南港

入港船舶数は、外航船が85隻、内航船が6,608隻で、合計6,693隻です。

取扱貨物量は、外貿が約30万トン、内貿が約198万トンで、合計約228万トンです。

主要品種は、外貿が木材チップ、原木、非金属鉱物で、内貿が砂利・砂、廃土砂、鋼材です。

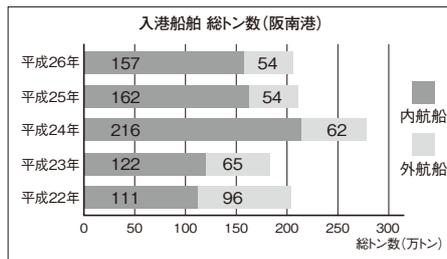
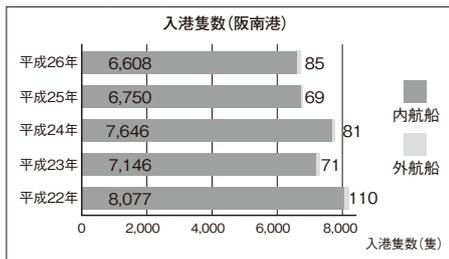
阪南港 取扱品種上位ランキング(外貿)

順位	輸 出		輸 入	
	品種名	貨物量(千トン)	品種名	貨物量(千トン)
1	米	3.7	木材チップ	109
2	非金属鉱物	3.5	原 木	68
3(2)	鉄 鋼	3.5	非金属鉱物	48

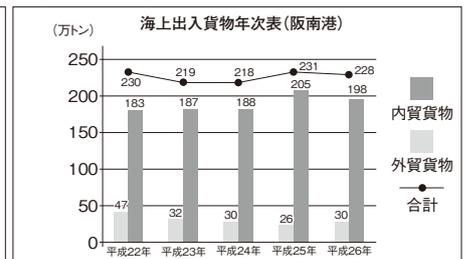
阪南港 取扱品種上位ランキング(内貿)

順位	移 出		移 入	
	品種名	貨物量(千トン)	品種名	貨物量(千トン)
1	砂 利・砂	61	砂 利・砂	904
2	再利用資材	27	廃 土 砂	303
3	鉄 鋼	13	石 油 製 品	174

●入港船舶(阪南港)



●海上出入貨物(阪南港)



●深日港

入港船舶数は33隻、総トン数は16,437トン、取扱貨物量は0トンでした。

●尾崎港・泉州港・泉佐野港

尾崎港

入港船舶数は2,574隻、総トン数は20,592トン、取扱貨物量は95トン(水産品)でした。

泉州港

入港船舶数は6,698隻、全て内航船です。客船がほとんどで、6,442隻と全体の96%を占めています。

乗降人員は下表のとおりです。取扱貨物量は129万トン(石油製品)でした。

泉州港 客船乗降人員(人)

航 路	平成25年			平成26年		
	乗込	上陸	合 計	乗込	上陸	合 計
関空～神戸	194,247	185,560	379,807	194,590	196,367	390,957

※関空～洲本航路は平成19年4月より休航になりました。

泉佐野港

平成10年から淡路島(津名)との間に就航していたフェリーは、平成19年2月より休航になりました。

入港船舶数は37隻、総トン数は28,685トン、取扱貨物量は0トンでした。

平成26年 大阪府営港湾の港勢 (堺泉北・阪南・深日・尾崎・泉州・泉佐野港) ※速報値

●平成26年港別入港船舶及び海上出入貨物状況

港名		入港船舶		取扱貨物量 トン	取扱貨物量の内訳					
		隻数	総トン数 G/T		外 貿			内 貿		
					計 トン	輸 出 トン	輸 入 トン	計 トン	移 出 トン	移 入 トン
堺泉北港	全 体	31,363 (352)	80,988,390 (4,703,926)	73,791,186 (9,763,380)	31,005,608 (-)	4,020,627 (-)	26,984,981 (-)	42,785,578 (9,763,380)	18,939,979 (4,804,705)	23,845,599 (4,958,675)
	う ち 公 共	6,828 (352)	22,241,194 (4,703,926)	17,018,647 (9,763,380)	2,636,812 (-)	1,222,954 (-)	1,413,858 (-)	14,381,835 (9,763,380)	6,262,742 (4,804,705)	8,119,093 (4,958,675)
阪南港	全 体	6,693	2,113,194	2,280,318	300,178	13,650	286,528	1,980,140	133,893	1,846,247
	う ち 公 共	6,290	1,841,022	1,961,088	289,095	13,650	275,445	1,671,993	133,805	1,538,188
深日港	全 体	33	16,437	-	-	-	-	-	-	-
	う ち 公 共	33	16,437	-	-	-	-	-	-	-
尾崎港	全 体	2,574	20,592	95	-	-	-	95	-	95
	う ち 公 共	2,574	20,592	95	-	-	-	95	-	95
泉州港	全 体	6,698	1,455,744	1,292,739	-	-	-	1,292,739	-	1,292,739
	う ち 公 共	-	-	-	-	-	-	-	-	-
泉佐野港	全 体	37 (0)	28,685 (0)	- (0)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	う ち 公 共	37 (0)	28,685 (0)	- (0)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
合 計	全 体	47,398 (352)	84,623,042 (4,703,926)	77,364,338 (9,763,380)	31,305,786 (-)	4,034,277 (-)	27,271,509 (-)	46,058,552 (9,763,380)	19,073,872 (4,804,705)	26,984,680 (4,958,675)
	う ち 公 共	15,762 (352)	24,147,930 (4,703,926)	18,979,830 (9,763,380)	2,925,907 (-)	1,236,604 (-)	1,689,303 (-)	16,053,923 (9,763,380)	6,396,547 (4,804,705)	9,657,376 (4,958,675)

注：下段は内数公共。()内は、フェリーを表す。

ようこそ大阪府営港湾へ ～初入港のご紹介～ 大阪府港湾局経営振興課経営振興グループ

大阪府港湾局では、府営港湾に初めて入港する船舶に対し、大阪府港湾協会や地元市港湾振興会と協力して、初入港記念楯及び地元市からの記念品の贈呈を行っています。

いずみ(15,897総トン) 旅客フェリー定期船

平成27年1月16日(金)

堺泉北港助松埠頭助松第1号岸壁



ひびき (15,897総トン) 旅客フェリー定期船

平成27年4月17日(金)

堺泉北港助松埠頭助松第1号岸壁



INFORMATION

新規会員ご紹介



TST Corporation

東洋信号通信社は1932年創業以来、日本で唯一船舶動静情報を取り扱う会社です。全国22カ所の港湾事務所にてリアルタイムで船舶の予定・実績を把握しており、情報を提供する物流会社様や船社様などのお客様にとって信頼性の高い情報となっています。

■AIS情報をWeb上で手軽に ～「Shipfinder.com」

当社の「Shipfinder.com」はインターネットでご提供するAIS情報閲覧サービスです。グローバルな沿岸AIS受信局網により、世界の主要な沿岸海域における船舶がリアルタイムに追跡可能であり、なかでも日本沿岸部の受信可能範囲は他社AISサービスの中でもトップレベルにあります。さらに、衛星AIS情報オプションのご利用により、遠洋上の船舶位置も参照可能となり、沿岸部受信範囲と合わせて約70,000隻を検索することができます(※衛星AISの閲覧には別途ご契約が必要です)。

「Shipfinder.com」では、マップ上で船舶位置を検索するだけでなく、お取扱い船舶の登録機能や、任意の指定海域への到着通知機能、過去の航跡を描画する機能など、お客様の船舶動静情報収集をサポートする多彩なツールを搭載しています。また、動静情報を扱う当社独自のサービスとして、国内主要港における外航船のスケジュールが表示可能です。今後は、航跡のダウンロードサービスやお客様のシステムとの連携、携帯端末への対応などを予定しており、さらに機能を充実させて参ります。

(※ご利用のユーザーは、物流業者様や船社様、官公庁様など現在約350社)

Shipfinder



無料トライアル随時受付中

株式会社 東洋信号通信社 ポートデータ・インフォメーション

TEL 045-510-2342 <http://www.toyoshingo.co.jp/>

運営委員会

<平成26年度 第3回>

日時：平成27年3月18日(水) 午前10時～

場所：堺泉北港ポートサービスセンタービル 2階 201・202号室

議事：(1) 平成26年度事業報告について

(2) 平成27年度事業について

<平成27年度 第1回>

日時：平成27年6月23日(火) 午前10時～

場所：堺泉北港ポートサービスセンタービル 2階 201・202号室

議事：(1) 平成26年度事業報告並びに収支決算報告

(2) 平成27年度事業計画(案)並びに収支予算(案)

会員名簿

(株)アイ・エー・エー	岸和田港湾荷役(株)	(株)大都	藤原運輸(株)
朝日海運(株)	岸和田市	(株)大日警 大阪営業所	(株)不動テトラ 大阪支店
(株)アテックス	岸和田商工会議所	大和運輸(株)	平和オート(株)
イースタン・カーライナー(株) 泉北営業所	岸和田港振興協会	高石ケミカル(株)	(株)ベスト・プロパティ
泉大津港湾振興会	共立梱包(株)	高石港湾振興会	豊国石油(株)
泉大津市	近畿港運(株)	高石市	POSCO-JWPC(株)
泉大津商工会議所	(株)栗本鐵工所 堺工場	高石商工会議所	(株)北海鐵工所
泉大津埠頭(株)	KHネオケム(株)堺物流センター	(株)武丸海運	北港運輸(株) 南大阪支店 泉南センター
泉大津マリン(株)	ケイヒン海運(株)	田尻町	ホテル・アゴラ リージェンシー堺
泉佐野市	原子燃料工業(株) 熊取事業所	忠岡町	(株)本家さぬきや ホテルサンルート関空
泉佐野商工会議所	(株)合通	(株)辰巳商会	(株)眞壁組
和泉石灰建材(株)	鴻池運輸(株)	田中土建(株) 大阪南合材センター	間口運輸(株)
一心港運(株)	コスモ石油(株) 堺製油所	チヨダウーテ(株)	(株)松菱
岩谷液化ガスターミナル(株)	コーナン商事(株)	(株)土田組	丸一鋼管(株) 堺工場
岩出建設(株)	(株)サウスポイント	DIC(株) 堺工場	丸全昭和運輸(株) 関西支店
宇部興産(株) 堺工場	(株)さかい	(株)Dear Laura	丸紅エネックス(株) 堺ターミナル
(株)エヌティーシー	堺LNG(株)	東亜建設工業(株) 大阪支店	岬町
大阪運輸(株)	堺港湾振興会	東西海運(株)	三井化学(株) 大阪工場
大阪運輸倉庫(株)	堺市	東燃ゼネラル石油(株) 堺工場	三井金属鉱業(株) パーライト事業部 大阪工場
大阪ガス(株) 泉北製造所	堺商工会議所	東洋建設(株) 大阪本店	港通船運輸(株)
大阪機船(株) 南海支店	堺泉北港湾砂利石材協同組合	(株)東洋信号通信社	南大阪埠頭(株)
一般財団法人大阪港湾福利厚生協会	堺泉北船舶安全協議会	内海曳船(株) 堺事業所	(株)ヤマモト鉄工所
大阪国際石油精製(株) 大阪製油所	堺泉北埠頭(株)	内外輸送(株) 大阪支店	郵船港運(株)
大阪船主会	(株)堺ポートサービス	中谷運輸(株)	(株)横河ブリッジ
(株)大阪チタニウムテクノロジーズ 岸和田製造所	栄運輸工業(株)	(株)ナガオカ	(株)吉田組 大阪支店
大阪府	阪口倉庫(株)	西日本花き(株)	ライオン(株) 大阪工場
大阪府漁業協同組合連合会	阪本薬品工業(株) 泉北工場	(株)西村運輸倉庫	
一般社団法人大阪府清港会	櫻井工業(株) 製材所	(株)日新 大阪支店	
大阪府タグ事業協同組合	(株)さくらコーポレーション 大阪支店	日新製綱(株) 堺製造所	《特別会員》
公益財団法人大阪府都市整備推進センター	山九(株) 泉北支店	日鐵住金建材(株) 大阪製造所	牧野 文雄
一般財団法人大阪府マリーナ協会	産業振興(株) 関西スクラップセンター	日鉄住金物流(株) 関西支店	金盛 弥
大阪府ヨットセーリング連盟	三興倉庫(株)	日東タグ(株) 阪神本部	近畿地方整備局長
一般社団法人大阪木材コンビナート協会	三洋海事(株)	日東物流(株) 大阪支店	近畿運輸局長
大阪湾広域臨海環境整備センター	サンワールド(株)	日本栄船(株)	大阪海上保安監部長
大豊運輸倉庫(株)	汐見埠頭協議会	日本海事興業(株) 神戸・大阪営業所	大阪税関長
(株)オーナミ 関西事業部	新関西国際空港(株)	一般社団法人日本貨物検数協会 堺泉北現業所	
奥田数(株)	新関西製鐵(株)	日本酢ビ・ポパール(株)	
奥本製粉(株)	伸共運輸(株)	日本スチール(株)	平成27年7月
貝塚港湾振興会	新日鐵住金(株) 和歌山製鐵所〔堺地区〕	日本通運(株) 堺支店	特別会員 2名 4団体
貝塚市	新洋海運(株)	日本トランスシティ(株) 大阪支店	通常会員 182団体
貝塚商工会議所	(株)スバルロジスティクス 関西納整センター	船用商事(株)	
覚野石油(株)	(株)住友倉庫	畑野工業(株)	
梶野産業(株)	センコー(株) 南大阪支店	八興運輸(株)	
金澤運輸(株)	泉州トラック事業協同組合	(株)Paltac	
要薬品(株)	セントラル硝子(株) 松阪工場 堺製造所	阪九フェリー(株) 泉大津支店	
兼杉興業(株)	泉南市	阪南港運(株)	
(株)上組 大阪支店 堺出張所	一般社団法人全日検 大阪支部	阪南港サービス(株)	
(株)カワサキ	泉北港港運協議会	阪南市	
河田石材(株)	大一機工(株)	阪南倉庫(株)	
関西港湾サービス(株)	第一警備保障(株)	阪和流通センター大阪(株)	
関西電力(株) 火力事業本部	(株)大運	日立造船(株)堺工場	
関西木材(株)	大王海運(株)	広道商店	



第55回「親と子の写生会」
大阪府港湾協会賞 野原一真さん（小1）

大阪府港湾協会 大阪府営港湾振興webサイト
FRIEND & SHIP <http://www.osakaprefports.jp/>

〒595-0055 大阪府泉大津市なぎさ町6番1号 大阪府港湾局経営振興課経営振興グループ内
TEL.0725-21-7203

印刷発行／平成27年7月